

開発登録簿作成時の注意事項

- 用紙サイズは A1 または A2 でお願いいたします(可能であれば A2 サイズが望ましいです)。
- 開発登録簿に記載いただく内容は、当該時点において最新の内容をご記載ください。
- 「開発登録簿調書」欄は 2 枚目以降、「工事施行者の住所及び氏名」より下の欄は記載不要です。
- 次頁以降の記載事項はあくまで記載例です。配置等に関しては適宜調整をお願いします。
- 本記載例に加え、追記・修正をお願いする場合があります。

開発登録簿

詳細は「開発登録簿調書の記載例」を参照ください

枚数・ページ番号
を右上付近に記載

1/2

付近見取図は登録簿の1枚目をお願いします

付近見取図 S=1/〇〇

- ・方位
- ・縮尺
- ・町名
- ・その他目標物を記載
- ・開発区域の表示(赤で縁取りし、一点鎖線で囲み、内側を斜線表示)
- ・許可時は下絵を残し、検済み時は白抜きとする
- ・関連工事区域の表示(赤で縁取りし、二点鎖線)
- ・個人名は削除
- ・前面道路情報(建築基準法第42条第〇号、認定幅員〇m)

土地利用計画図 S=1/〇〇

◎凡例・拡大図含め、最新の図面を記載の上、以下事項を記載ください

- ・方位
- ・縮尺
- ・開発区域の表示(赤で縁取りし、一点鎖線)
- ・関連工事区域の表示(赤で縁取りし、二点鎖線)
- ・開発区域の寸法(開発区域縁取り線の外側に太字で記載)
- ・宅地割の寸法(開発区域縁取り線の内側に記載)
- ・工区分けがある場合、工区名
- ・KBM
- ・宅地番号、宅地高さ、宅地面積を記載
- ・排水施設等の規模(断面・延長・高さ)
- ・都市計画施設がある場合は概略線を記載
- ・法面がある場合、法面表示
- ・擁壁のタイプ、全高(H=で記載)、見え高(h=で記載)、延長(L=で記載)、底版の位置(点線で記載)

土地利用計画表

合計面積	宅地	新設道路	公園
5,000.00 m ²	3,800.00 m ²	900.00 m ²	300.00 m ²
100%	76.00%	18.00%	6.00%

※合計面積は小数点第3位を切り捨てた各用地を足し上げた合計の面積のため、開発区域面積と一致しない

- ・開発区域面積と積上げ求積とで差異がある場合はそのことを記載
- ・土地利用計画図と対比できるように、着色すること
- ・工区分けがある場合は、全体と工区ごとの表を記載

縮尺表	付近見取図	1/〇〇
	公図写	1/〇〇
	土地利用計画図	1/〇〇
	公共施設計画平面図	1/〇〇

公図写 S=1/〇〇

- ・方位
- ・縮尺
- ・開発区域の表示(縁取り)
- ・関連工事区域面積(ある場合は縁取り)
- ・公図が分かれている場合は、当該部に線を引き、「別公図」と記載
- ・調査年月日
- ・調査者
- ・転写場所(東京法務局〇〇支局など)

公共施設計画平面図 S=1/〇〇

◎凡例・拡大図・公共施設計画表含め、最新の図面を記載の上、以下事項を記載ください

- ・方位
- ・縮尺
- ・開発区域の表示(赤で縁取りし、一点鎖線)し、寸法を記載
- ・関連工事区域の表示(赤で縁取りし、二点鎖線)し、寸法を記載
- ・設置する公共施設の寸法を記載
- ・公共施設計画表と対比できるように、着色すること

開発登録簿調書			
開発許可年月日 (〇〇〇〇年)	令和〇年〇月〇日	開発許可番号	八整査開第〇号
開発区域に含まれる 地域の名称		開発区域面積	平方メートル
開発許可を受けた者の 住所及び氏名			
設計した者の住所及び氏名			
工事施行者の住所及び氏名			
自己の居住用、自己の業務 用、その他の別		法第34条該当号及び 該当する理由	
予定建築物の用途		盛土規制法第15条第2 項みなし許可	
盛土又は切土の高さ(※1)	メートル	盛土又は切土をする土 地の面積	平方メートル
盛土又は切土の土量(※1)	盛土		立方メートル
	切土		立方メートル
工事着手予定年月日(※2)		工事完了予定年月日 (※2)	
検査済証及び 工事完了年月日	検査済証交付年月日	検査済証番号	工事完了公告年月日
法第41条第1項の規定 による制限の内容			
許可により地位の承継をした 者の住所及び氏名			
変更事項			
その他			

開発登録簿

造成計画平面図 S=1/〇〇

◎凡例含め、最新の図面を記載の上、以下事項を記載ください

- ・方位
- ・縮尺
- ・開発区域の表示(赤で縁取りし、一点鎖線)
- ・関連工事区域の表示(赤で縁取りし、二点鎖線)
- ・開発区域の寸法(開発区域縁取り線の外側に太字で記載)
- ・宅地割の寸法(開発区域縁取り線の内側に記載)
- ・工区分がある場合、工区名
- ・転圧の手法(例:盛土を行う場合、30cmの層ごとに巻き出し、その層ごとに十分転圧を行うなど)
- ・法面は30°以下であること(切土は35度以下まで可)
- ・原地盤が15°以上の法面に盛土をする場合は、段切り施工を行うこと(該当する場合)
- ・法面の保護方法(例:法面は検査時まで緑化するなど)

造成計画断面図 S=1/〇〇

◎凡例含め、最新の図面を記載の上、以下事項を記載ください

- ・縮尺
- ・転圧の手法(例:盛土を行う場合、30cmの層ごとに巻き出し、その層ごとに十分転圧を行うなど)
- ・法面は30°以下であること(切土は35度以下まで可)
- ・15°以上の法面に盛土をする場合は、段切り施工を行うこと(該当する場合)
- ・法面の保護方法(例:法面は検査時まで緑化するなど)
- ・本計画において、最大の高さとなる盛土又は切土をする箇所を明記

無電柱化設備計画平面図 S=1/〇〇

※電柱の地中化(無電柱化)を行う場合のみ記載

◎最新の平面図を記載の上、以下事項を記載ください

- ・土地利用計画平面図から宅地番号、宅地面積、宅盤高さを除いたものをベースとする
- ・地上機、電力管(高圧・低圧)、街路灯管など管理上必要となる配線を記載

開発登録簿調書			
開発許可年月日	令和〇年〇月〇日 (〇〇〇〇年)	開発許可番号	八整査開第〇号
開発区域に含まれる 地域の名称		開発区域面積	平方メートル
開発許可を受けた者の 住所及び氏名			
設計した者の住所及び氏名			
工事施行者の住所及び氏名			

縮尺表	造成計画平面図	1/〇〇
	造成計画断面図	1/〇〇
	擁壁断面図	1/〇〇
	地盤改良伏図	1/〇〇
	無電柱化設備計画平面図	1/〇〇

擁壁断面図 S=1/〇〇

◎最新の図面を記載の上、以下事項を記載ください

- ・縮尺
- ・擁壁のタイプ名
- ・鉄筋のピッチ、径
- ・設計諸元(背面土・必要地耐力・地表面載荷重・コンクリート強度・鉄筋の引張強度・鉄筋のかぶりなど)
- ・複数タイプある場合、すべての断面図を記載(見え高1m以下となる審査対象外の擁壁は記載不要)
- ・間知擁壁を使用する場合は断面図・設計諸元に加え、擁壁の高さ、根入れ、基礎寸法等が分かるよう明記(寸法等の表については「八王子市『都市計画法』の規定に基づく開発行為の許可等に関する審査基準」の資料編5に記載されている表を参照ください)

地盤改良伏図 S=1/〇〇

※地盤改良を行う場合のみ記載

◎最新の図面を記載の上、以下事項を記載ください

- ・縮尺
- ・配置
- ・ピッチ
- ・ラップ長
- ・深さ
- ・改良体設計基準強度
- ・コラム数

など、改良の手法に合わせ、必要となる諸元や配置、改良位置などを明記してください
改良位置により配置・ピッチ等の諸元が変わる場合はすべての諸元を記載してください